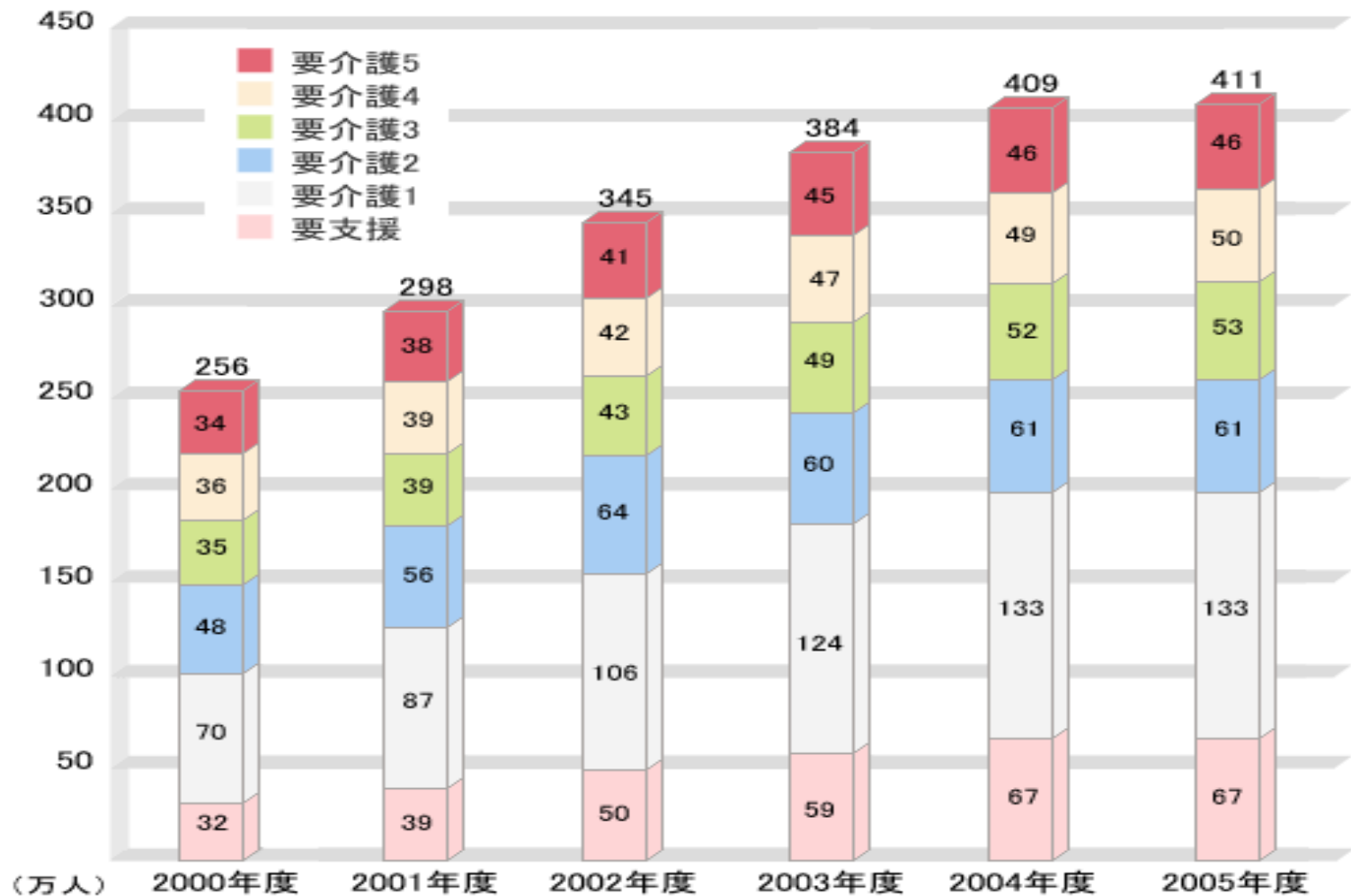




# Ⅸ 介護を考える

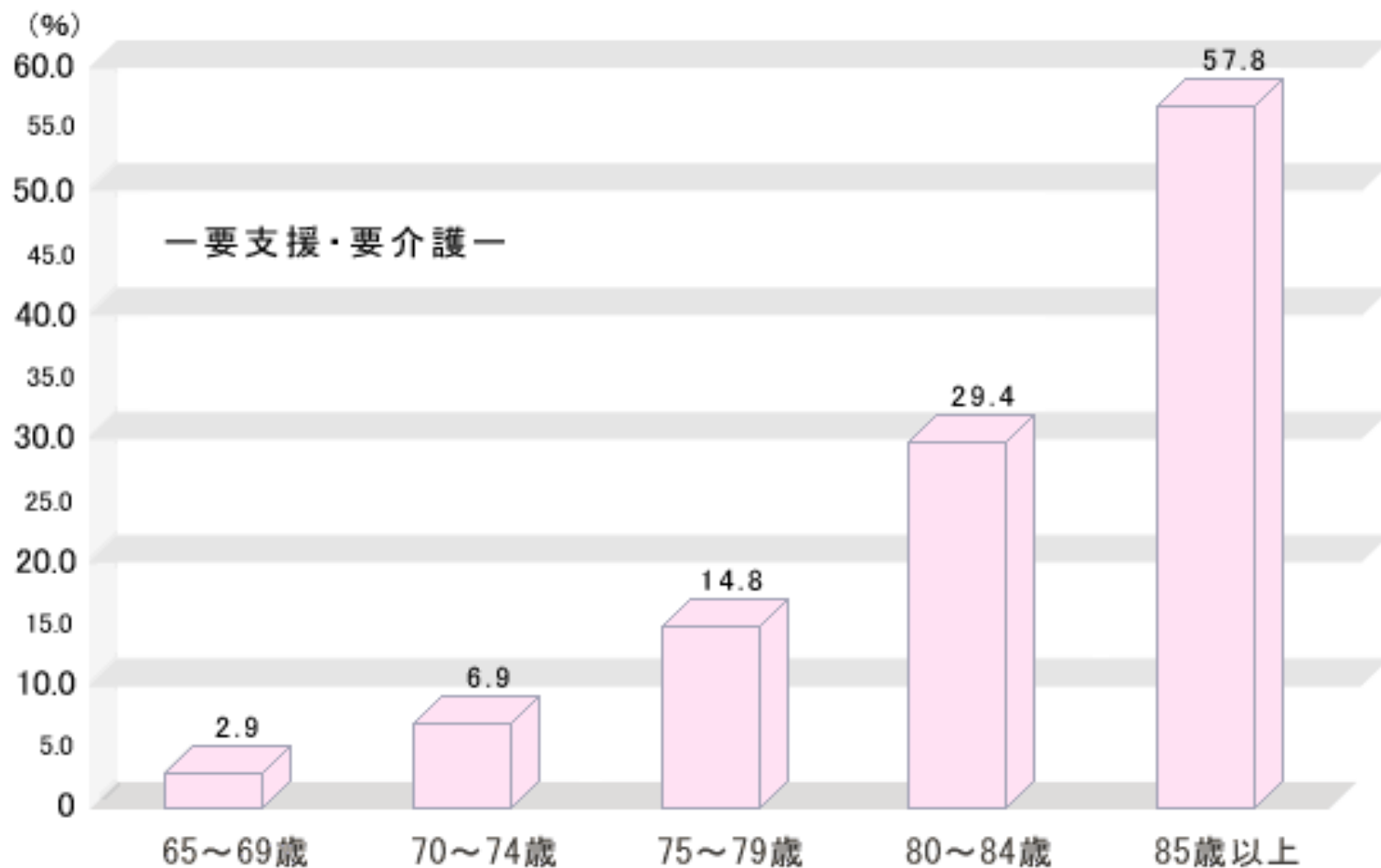
D班 上村まどか  
片岸靖博  
鶴谷恭輔

# 介護保険制度の必要性



(生命保険文化センターより)

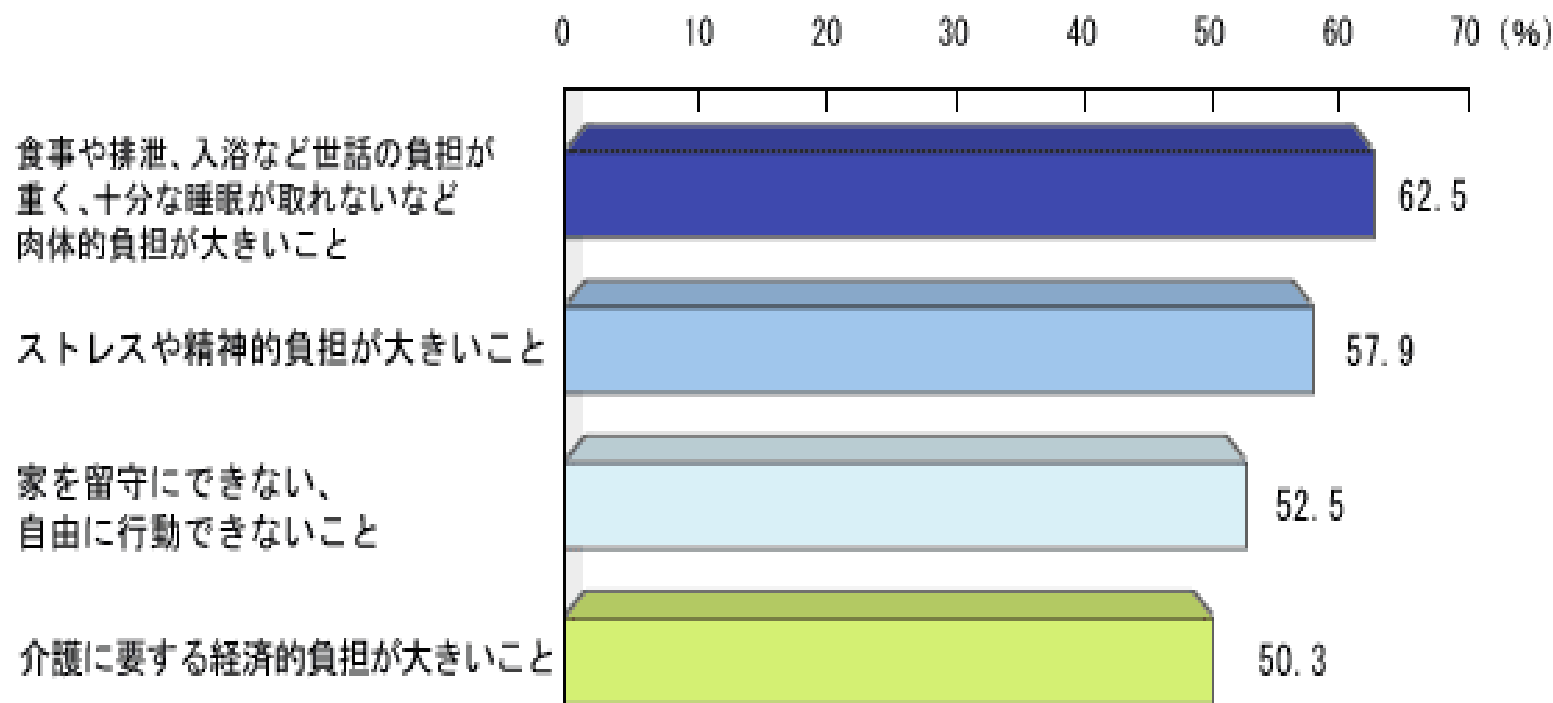
# 介護保険制度の必要性



(生命保険文化センターより)

# 介護保険制度の必要性

(複数回答)



(生命保険文化センターより)

# 介護保険の必要性

- 1 高齢社会による要介護者の増加
- 2 介護費用増加を国民全体で支える
- 3 家庭への介護による負担の軽減

以上のことから

・・・**介護保険制度の維持が必要！**

# 介護保険とは・・・

- 公的介護保険

国、地方公共団体が主となって運営

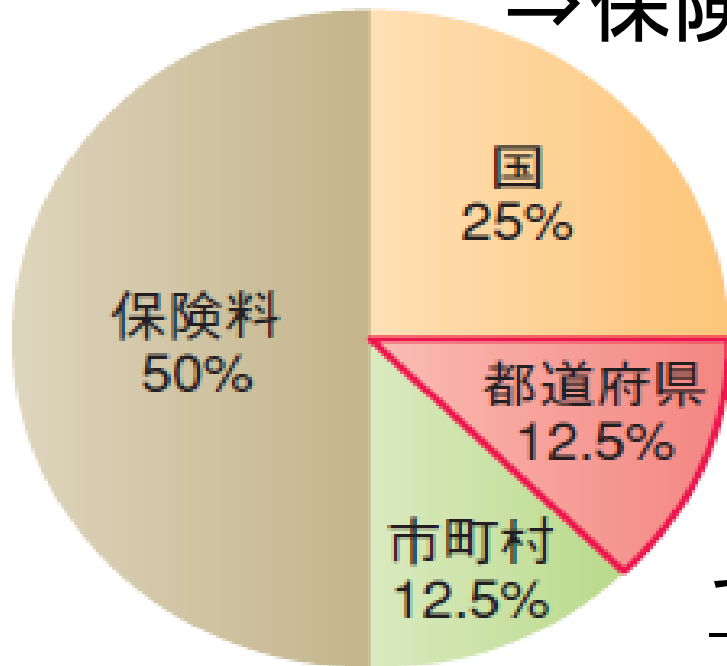
- 私的介護保険

民間の生命保険会社などが運営

では、公的介護保険とは？

# 公的介護保険

- 40歳以上の国民が全員加入
- (被保険者の払う保険料) + (公費)  
⇒ 保険制度を運営



では、被保険者とは？

# 公的介護保険

## ■ 被保険者第1号

- ・65歳以上

- ・保険料を算出するための基準額は

全国平均¥4090/月 (H18~20)

## ■ 被保険者第2号

- ・40歳以上65歳未満の医療保険加入者

- ・保険料は医療保険と一括徴収

- ・給付条件として特定疾病による起因が必要

では、詳しい仕組みは？



# 公的介護保険

- 介護サービスを受けた場合、限度額以内なら費用の1割が自己負担
- 在宅介護サービスと施設サービスの負担を公平にするために、施設サービスの居住費・食費は自己負担（H18年改定）

では、介護サービスの種類は？

# 公的介護保険

- 介護予防サービスとは・・・
  - ・要支援者を対象としている
  - ・生活機能の維持・改善を積極的に実施
  - ・改善効果を定期的に評価
  - ・「共通的服务」と「選択的服务」
  - ・施設サービスは含まれていない

# 公的介護保険

## ■ 地域密着型サービスとは・・・

- ・居住する市町村でのみ利用できる
- ・市町村が直接指導・監督することにより以前に比べより柔軟なサービスの提供が可能

# 公的介護保険

## ■ 介護老人福祉施設

生活介護が中心の施設。自宅では介護ができない方が対象。食事、入浴、排せつなど日常生活の介護や健康管理が受けられる。

## ■ 介護老人保健施設

介護やリハビリが中心の施設。病状が安定し、リハビリに重点をおいた介護が必要な方が対象。医学的な管理のもとでの看護や介護、リハビリを受けられる。

## ■ 介護療養型医療施設

医療が中心の施設。急性期の治療が終わり、病状は安定しているものの長期間にわたり、療養が必要な方が対象。介護体制の整った医療施設(病院)で、医療や介護などを受けられます。

# 公的介護保険

## 介護保険の実施状況

	2000年4月末	2003年2月末	2008年2月末	増加率
第1号被保険者数	2165万人	2385万人	2743万人	15%
要介護認定者	218万人	340万人	451万人	32%
介護サービス利用者数	149万人	266万人	369万人	38%
居宅サービス	97万人	194万人	266万人	37%
施設サービス	52万人	71万人	83万人	16%
地域密着型サービス	—	—	20万人	

# 私的介護保険

- 公的介護保険が「現物給付」なのに対して  
私的介護保険は「現金給付」

- 介護保障商品取り扱い

生命保険会社・損害保険会社・郵便局・  
農協・全国労働者共済生活共同組合 など

# 生命保険会社

## ■ 介護保険(主契約)

契約に定める所定の要介護状態になったときに一時金や年金が受け取り可

## ■ 介護特約(主契約に付加)

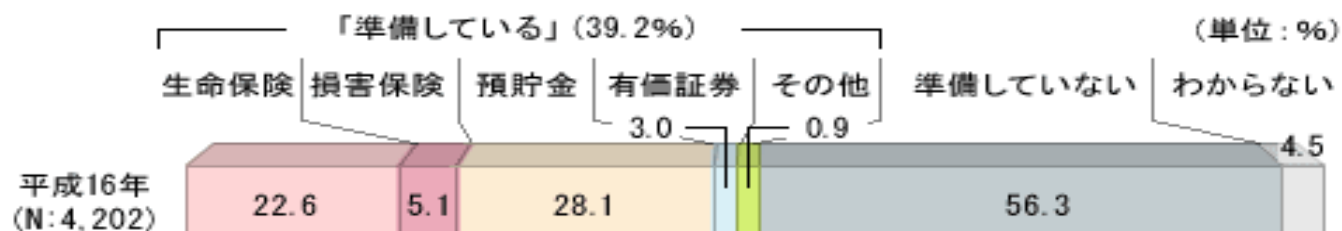
介護保障以外の保障を内容とする生命保険(主契約)に、介護保障を主な内容とする「特約」を付加する方法

## ■ 移行型

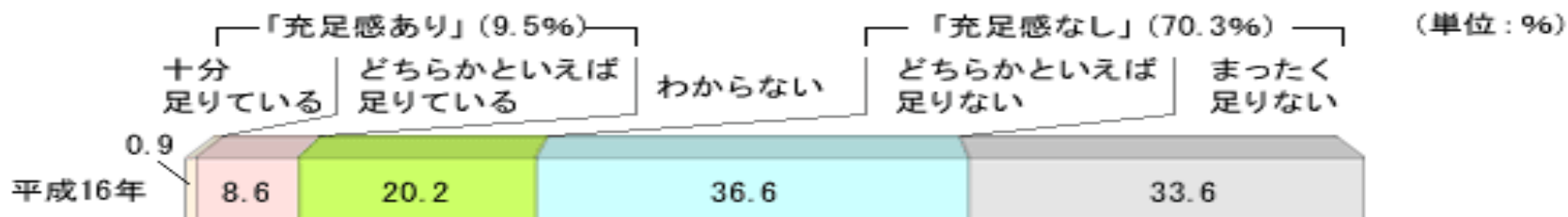
「終身保険」や「個人年金保険」について、保険料の払い込みが満了した時点で、以後の死亡保障や年金受取の全部または一部に変えて、保障内容を生命保険会社が定める範囲内で介護保障に移行(変更)する

# まとめ

## ■ 介護保障に対する私的準備状況



## ■ 介護保障に対する充足感





# まとめ

- 介護を受けるための準備
  - ・老後資金としての預貯金を準備しておく
  - ・介護に関する様々な情報収集

どのようなサービスを

どのような組み合わせで利用するか・・・

**ケアプランの作成が大切！**